

第17回女性起業家大賞・グロース部門優秀賞

学生服リユース店を全国展開、主婦の起業も応援

株式会社サンクラッド 代表取締役 **馬場 加奈子** (ばば・かなこ)



事業概要 2011年創業 小売業・リユース業

負担大きい制服の買い替え リユースに着目し起業

2011年に、学生服・体操服の買い取りと中古品の販売を行う学生服リユースショップ「さくらや」を高松市で立ち上げました。現在、パートナー契約により全国に43店舗を展開しています。

この事業を始めたきっかけは、当時小学5年生だった次女の制服の買い替えの悩みでした。成長期のためサイズが変われば買い替えは必要ですが、3人の子を持つ母子家庭のわが家には上着とスカートで2万円超は痛い出費。しかも1年前に買い替えたばかりだったのです。お下がりをもらおうにも、働かずくめで子どもの学校行事に参加できなかつた私には頼めるママ友達もいませんでした。このことを職場の同僚に話すと、同じ悩みを持つ人は多いと分かりました。が、お下がりの譲り合いは「お礼に悩む」「押し付けたと思われる」「嫌」と躊躇するようでした。昔あった地域の「お下がりネットワーク」は、ほとんど失われていたのです。

以前から子どもと一緒にいられる時間の融通の利く仕事を起業したいと考えていた私は、この経験から学生服リユース業の起業を思い立ちました。しかし、参考にと市内の同業者を調べると、リサイクル店はたくさんあっても中古の学生服や体操服を扱う店はありません。不安はありましたが、「前例がないなら自分でつくればよい」と決意、起業に至りました。

パートナー制度で多店舗展開

しかし店舗を借り、意気込んで開業したものの、お客さんはなかなか来ませんでした。それでも「これはママコミュニティが希薄化した現代社会に役立つ仕事」と自分に言い聞かせ、毎日子どもたちとチャシのポスティングに回りました。数カ月後、来店した1人のお母さんが「こんなお店が欲しかった」と言ってくれ、周りの人たちにも口コミで宣伝してくれたのです。これを機に店は徐々に認知され、客数も増えてきました。

開業時50着だった中古学生服は、1年後には約2千着に。店には地域の人が集まり、母親たちのコミュニティもできました。2年後には、自分も学生服のリユースショップを開きたいとの声が全国から寄せられるようになり、買



▲不要になった学生服をリユース

社名 株式会社サンクラッド
所在地 香川県高松市伏石町2150-6
電話 087-887-6646
HP www.seifuku-sakuraya.com/